



2019年4月24日

各位



会社名 ソフトバンク・テクノロジー株式会社
 代表者名 代表取締役社長 CEO 阿多 親市
 (コード番号 4726 東証第一部)
 問合せ先 執行役員経営企画本部長 清水 哲也
 (TEL 03-6892-3063)

剰余金の配当(増配)及び配当方針の変更(中間配当の実施)に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり剰余金の配当及び配当方針の変更を行うことを決議いたしましたのでお知らせいたします。

なお、剰余金の配当につきましては、2019年6月17日開催予定の第31期定時株主総会に付議する予定です。

記

1. 2019年3月期の配当について

(1) 剰余金の配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2018年4月25日公表)	前期実績 (2018年3月期)
基準日	2019年3月31日	同左	2018年3月31日
1株当たり配当金	20円00銭	15円00銭	15円00銭
配当金総額	396百万円	—	296百万円
効力発生日	2019年6月18日	—	2018年6月19日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

※配当金総額は、百万円未満を切り捨てて表示しています。

(2) 剰余金の配当の理由

当社は、株主の皆様の利益を重要な経営方針の一つと位置付けており、企業体質の強化を図りながら、持続的な企業価値の向上に努めております。株主の皆様への利益の還元策としては、配当による成果の配分を基本と考え、毎期の連結業績、投資計画、手元資金の状況等を総合的に勘案しながら、安定的かつ継続的に配当を実施する方針です。

これまで第2次中期計画を進めてまいりましたが、最重要指標として掲げていた連結営業利益2,500百万円を達成し、次のステージに進むための準備が整ったことから、2019年3月期の配当金につきましては、前期と比較して5円増配し、1株当たり20円の普通配当の実施を予定しております。

(ご参考) 年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金(円)		
	第2四半期末	期末	年間
当期実績	0円00銭	20円00銭	20円00銭
前期実績(2018年3月期)	0円00銭	15円00銭	15円00銭

2. 配当方針の変更（中間配当の実施）について

（1）概要及び理由

当社は、株主の皆様への利益還元機会の充実を図るため、剰余金の配当について、年1回、期末配当を実施する方針から、年2回、中間配当及び期末配当を実施する方針に変更し、2020年3月期より中間配当（基準日2019年9月30日）を実施することといたしました。

なお、当社は、取締役会決議によって、毎年9月30日を基準日として中間配当をすることができる旨を定款で定めております。

（2）2020年3月期の配当予想

基準日	1株当たり配当金（円）		
	第2四半期末	期末	年間
2020年3月期	10円00銭	10円00銭	20円00銭
（ご参考） 2019年3月期	0円00銭	20円00銭	20円00銭

※2019年3月期の配当の額につきましては、第31期定時株主総会（2019年6月17日開催予定）に付議する予定であります。また、2020年3月期の期末配当は、2020年6月開催予定の定時株主総会における承認を経て実施されます。

※中間配当の額及び支払開始日等につきましては、別途、取締役会において正式に決議する予定であります。

以上